

第9回 保険証がマイナ保険証に一本化

12月1日、じゅううらい従来の紙やカードでできた健康保険証の有効期限が切れ、12月2日以降、「**マイナ保険証**」に一本化されることになりました。「マイナ保険証」とは、**マイナンバーカード**（個人番号カード）と健康保険証が一体となったものです。

2016年、政府はさまざまな業務を効率的に行うため、**マイナンバーカード**の発行を始めました。そして2021年以降、**マイナンバーカード**は「**マイナ保険証**」としても利用できるようになっています。

政府は当初、2024年12月に、「**マイナ保険証**」への一本化を予定していましたが、ふきゅうりつ普及率が低く、えんき1年延期されていました。**厚生労働省**によると、2025年10月末の時点での「**マイナ保険証**」の利用率は約37%にとどまっています。

そのため、**厚生労働省**は、12月2日以降も、従来の健康保険証を2026年3月末まで条件付きで使用できるとする特例措置を打ち出しています。

「**マイナ保険証**」をもっていると、自営業者などの個人事業主が税を納めるとき、必要となる医療費のデータをまとめて取得することができます。しかし、患者の**個人情報**が流出するおそれなどから、「**マイナ保険証**」に反対する声があります。

チャレンジ問題

- 1 12月2日以降、「(A) 保険証」に一本化されることになりました。
「(A) 保険証」とは、マイナンバーカードと健康保険証が一体となつたものです。(A) にあてはまることばをカタカナで答えなさい。
- 2 (B) 省は、12月2日以降も、^{じゅうらい}従来の健康保険証を2026年3月末まで条件付きで使用できるとする特例措置を打ち出しています。(B) にあてはまることばを答えなさい。
- 3 「(A) 保険証」やマイナンバーカードにより、各種の手続きが簡素化できます。その一方、これらにひもづけられた (C) がもれるおそれがあると心配する声があります。(C) にあてはまることばを漢字4字で答えなさい。

答え

- 1 マイナ
- 2 厚生労働
- 3 個人情報